

国分寺市議としての実績

- ・水道水の有機フッ素化合物(PFAS)の市民への情報提供の要求
- ・スクールソーシャルワーカーの増員と巡回強化
- ・ひきこもり支援で家族会開催実現
- ・公民館を知的障がい者の生涯学習活動の多様な受け皿として拡充
- ・恋ヶ窪公民館のエレベーター代替として車いす昇降機を設置
- ・知的障がい者の短期入所送迎支援利用拡充の提案
- ・家庭用生ごみCO2削減と生ごみ堆肥化事業の拡充

国分寺市議後の2年間(現在)

- ・居場所づくりの市民活動の一環として「子ども食堂」の立ち上げ。
- ・PFAS市民の会では、学習会、陳情書の提出など、市民の安全に関わる活動。
- ・その他多数

私たちも応援しています！



福祉等の地域活動で得た深い知識で、行政を動かし、皆様を助けていく人です。

衆議院議員 末松義規

及川妙子さん(元国分寺市議会議員)
だて淳一郎さん(立憲民主党)
杉井吉彦さん(本町クリニック院長)
平井愛子さん(東元町)
金丸敬子さん(東恋ヶ窪)
山越邦夫さん(東恋ヶ窪)
春口明朗さん(本町)
中山哲也さん(本多)
渡辺由利子さん(市外)

星いつろうさん(立憲民主党)
立石昌子さん(前市長候補者)
梶木義治さん(東恋ヶ窪)
高木比佐子さん(東恋ヶ窪)
清水多恵子さん(本町)
菅本高代さん(本多)
藤田良子さん(高木町)
田中久美子さん(市外)

国分寺の新しいリーダーを目指す

及川妙子元市議と

しっかり連携して参ります！



◀活動の情報はここから
[HP・Instagram・X]

はせば豊子選挙事務所

国分寺市本町2-7-5-202

☎042-325-6547

✉toyokohasebe@gmail.com

立憲民主党
市議会議員候補

はせば豊子



**国分寺の福祉を支えて30年以上
福祉のスペシャリストを再び市政に！**

国分寺での福祉と社会教育を30年以上草の根から支え続けてきました。この取り組みを行政と連携させ、国分寺市を目指す共生社会を大きく前進させたい。2年前に断たれた夢を、再びつなぎたい。人と人、市民と行政をつなぐ者として、また市民の声を市政に反映させる者として、みなさまのお役に立ちたいのです。

はせべ豊子

国分寺の福祉を草の根から
30年以上支え続けてきた

おひとよし

やさしい

いつも笑顔

プロフィール

1965年生まれ 茨城県常陸大宮市出身
料理、菓子作り、美術鑑賞が趣味。

結婚後国分寺に移り、国分寺市立七小PTA会長、
子育てをしながら民生主任児童委員、障害者自立
支援協議会委員他、多数の市民活動を30年以上に
わたり兼務。

2019年より、義母の介護をしながら国分寺市市議
会議員を1期務める。

現在はファミリーサポート援助会員、保護司、
地域食堂、PFAS市民の会、防犯まちづくり推進
委員他、多数。

*市民活動多数につき、一部を掲載。詳細はHPをご覧ください。

住みたいまち国分寺

4つの政策

こころ豊かな人が育つまち

- 中学校給食の自校式・親子方式・市内センター方式の早急な検討
- 子ども・子育て家庭の相談と、対応できる体制を強化
- 子どもの権利を守り、子育てが困難な家庭を支援
- 不登校、ヤングケアラー、発達特性に困難がある子どもたちと家庭の支援
- 子どもの遊び場・地域食堂など居場所の確保と支援の充実
- 公共施設を活用し、生涯学習や健康に過ごせる環境の拡充



健やかなまち

- PFAS問題について、市民の検査実施を進める
- 高齢者の介護保険サービスだけでなく、地域での生活支援サービスの拡大、家族の負担軽減の体制を整備
- 障がい者共生社会の充実を目指す
- 住まいに困っている市民が地域で暮らし続けられるような居住支援の整備

環境・気候問題に取り組むまち

- ゼロカーボン行動計画に沿った気候変動対策を市民と取り組む
- 更なるごみ軽減の取り組み
- 原発ゼロ社会を実現するため、再生エネルギーを推進



便利で豊かなまち

- 大規模災害への体制を強化し、市民と協働での取り組みを推進
- 交通安全対策を進める
- 「住みたいまち国分寺」になるよう、活気ある暮らしやすいまちづくりを推進
- 町内会・自治会活動と市政との連携によるまちづくりに取り組む